

# 新たなスポーツ文化の発信に向けて

## ～体育研究所プロジェクト

### 『産学協同スポーツプロジェクトマネジメント』～

体育研究所 石手靖, 須田芳正, 植田史生

体育研究所では、「感動の湧き出る教育を目指し、新しい知的価値の創造と蓄積に精励し、新たな実業の世界を切り拓く」(「慶應義塾21世紀グランドデザイン」より)という研究・教育活動の発展を目指し、「産学協同スポーツプロジェクトマネジメント」と銘打った研究を進めています。

#### 研究の目的

スポーツを通して大学、地域スポーツクラブ、企業、そして地域住民相互の有益な関わり方を調査し、これら四者の共同組織を開発すること

#### フロサッカーチーム横浜FCと提携

##### 【背景】

これまでも、  
塾内イベントであるKEIO Ball-Games Festaや  
塾長杯フットサル大会において、  
以前日吉に事務所のあった横浜FCと幾度か協力してきた

市民クラブとして立ち上がり、地域に愛され続けてきた横浜FCの  
チームづくりの信念と、  
体育研究所の体育・スポーツに関する研究との協力体制を  
より強くすることにより、  
地域に浸透したスポーツの振興や地域における経済性の発見と  
活性化などの新たな展開を目指していく。

2006年8月7日、本塾日吉キャンパス内来往舎シンポジウムスペースにて行われた、横浜FCと体育研究所との提携に関する記者会見の記事が、  
かながわスポーツ8月8日号に掲載されました。



#### 提携内容

- 地域社会における健康増進, スポーツ振興を目的としたイベントの共同開催
    - ・各種スポーツ大会の実施
    - ・各種スポーツ教室の実施
    - ・指導者講習会の実施
    - ・横浜FC専属栄養士における栄養セミナーの実施
    - ・地域に根ざしたファンの獲得活動
  - 慶應義塾大学生のスポーツ社会教育の充実
    - ・インターンシップの実施
    - ・講義の共同開発
  - 競技力向上を目的とした人材交流
    - ・指導者派遣および指導者養成
  - 地域における経済性の発見と活性化
- <提携に関する将来構想>
1. スポーツ界での活躍を目指す塾生に対して、実践に基づく教育機会の提供により、スポーツ界で活躍できる新たな人材の育成をする。
  2. スポーツ振興・地域の活性化・競技力向上等における共同研究を行い、その成果を定期的に発表していく。
  3. 慶應義塾大学日吉キャンパスを、横浜FCと慶應義塾大学とで創り上げる新たなスポーツ文化の発信源としたい。